

(VAUCH.) DC. がそれぞれ土壤表面にも生育することを記し、一方中部日本産のフウセンモ属として、*Botrydium divisum* IYENGAR および *B. tuberosum* IYENGAR が本邦にも産出することを報告した。また、山岸高旺 (1959) も本邦産のフシナシミドロ属の数種が、土壤表面にも多数生育することを指摘している。さらに今津達夫と広瀬 (1961) は、兵庫県下の塩田産藻類の調査で、稀産種である *Wittrockiella paradoxa* WILLE を報告している。

これまでの本邦産の土壤藻および気生藻の研究は macro-flora についての研究が主であり、また未調査の部分が多数残されており、今後の研究に待つところが多いと考えられる。また micro-flora についてはほとんど未知であるが、最近筆者等は、本邦各地の土壤の培養から、いくつかの興味ある知見を得ているので、その方面の調査を macro-flora の調査と併せて進めたいと考えている。

## 新 著 紹 介

ダニエル・ジャクスン編 藻類と人類

**Algae and Man**, edited by Daniel F. JACKSON: Plenum Press, 1964,  
x+434 pp. (価格 14.50 米ドル, 邦貨にして送料手数料を含めて約 5,800 円)

題名からうける印象では、その辺によくある通俗書といった感じであるが、内容は決してそうしたものではない。藻類学の基礎分野や、人類に関係ある藻類の研究の最近の傾向や進歩の跡などが、世界各国のそれぞれの分野の第一線級の学者達により、19章にわたって、かなりの高い水準で紹介され、そして論議されている。

この本は NATO (北大西洋条約機構) の科学事務局の後援によって、藻類学の最近の基本問題や人類に対する藻類の利害関係を論議する目的で、1962年7月22日から8月11日にかけて、アメリカ、ルイスヴィル大学で開催された夏期大学の講義集である。大別して、次のような内容をもっている。

藻類の分類学、細胞学。

藻類の代謝、栄養、培養の問題。

藻類の生態学、第一次生産の問題。

藻類と給水や水質汚濁の問題。

藻類と医学、薬学。

これらには、単なる紹介だけにとどまらないで、随所に、各章の分担者のそれぞれの

テーマについての独自の见解や従来の研究に対する批判などが披歴されている。この点なかなか興味深い。藻類に興味をもち、かつ藻類学および生物学一般についての基礎知識をもつものにとって、藻類に関する研究の最近の進歩の概要を知り、またこれからの進展方向を考えるのに便利な本といえる。なお各章の終りには、最近発表になった論文が参考文献としてたくさん挙げられており、それぞれの問題を、さらに進めて考えたい人、または知りたい人にとって大変有難い。難点として、やや高価に過ぎることと、全体を通じて内容に一貫性を欠くことなどが指摘できるが、後者の点は、この本の成立過程から考えると、致し方ないということになる。 (千原光雄：国立科学博物館植物学二課)

### ROGICK 博士の訃

かねて病氣療養中であった MARY DORA ROGICK 博士は、1964年10月25日に New Rochelle 病院で58歳をもって永眠された。博士は Bryozoa の専門家で、28年間 New Rochelle 大学の動物学教授又は動物学教室主任の地位にあったが、各種の海藻類に着生する Bryozoa の多くの種を報告している。他面、彼女は趣味の人でもあり、又繊細なユーモアの持ち主でもあって、特に漫画やスケッチに特殊な才能を持っていた事は有名であるようだ。筆者はコブ類に着生する害敵生物の事から、近年になってから文通を始めたのであるが、年末になると自筆の漫画のほのぼのとしたクリスマスカードが届けられるので、どのようなお人柄なのか、お会いしたらきっと心が温まるだろうと想像していた。博士の研究分野は、水産界とは間接的ではあるが関連があり、御逝去に対して哀悼の意を表する。“Ohio Journal of Science” (65:4) に THOMAS J. M. SCHOPF 氏の追悼文が載っている。 (近江彦米)

### 太平洋学術会議出席のため来日予定の海藻学者

来る8月22日から東京で開催される第11回太平洋学術会議に出席申込みの海外の海藻学者及び講演題目(決定分のみ)は次の通りであります。\*印は来日未確定。

ABBOTT, ISABELLA A. (Hopkins Marine Station, Pacific Grove, Calif.).

DAWSON, E. Y. (Smithsonian Inst., Washington D. C.).

DOTY, M. S. (Univ. Hawaii, Honolulu). “Distribution of the Tropical Benthic Algae.”

HOLLENBERG, G. J. (Univ. Hawaii, Honolulu). Observations concerning the Distribution of Tropical and Subtropical Species of Polysiphonia and Herposiphonia.”

LEWIN, R. A. (Scripps Inst. of Oceanography, La Jolla).\*